

磐田から勝点3をもぎ取り クラブ初のGS突破に 望みをなくす!

グループステージ

YBCルヴァンカップグループステージ(以下GS)第4節を終え、1勝1分2敗の勝点4で3位につけるサガン鳥栖。クラブ史上初となるGS突破の可能性を残すためには、今節の磐田戦での勝利が必須条件となる。

今季から磐田の指揮を執る横内昭展監督は、ワールドカップカタール大会で日本代表のコーチを務めた。磐田ではボールを支配して攻撃的なサッカーを展開している。前回アウェイで行われた対戦では、6分にDFアンソニー・アクムのゴールで先制したが、その後は磐田にボールを保持され、押し込まれる時間もあり、一度は追いつかれた。その後、FW樺山諒乃介がゴールを挙げて勝利を手にしたが、決して楽な試合ではなかった。

この試合でスタメン出場を果たしたMF手塚康平は「磐田には能力のある選手がたくさんいますし、気を引き締めて臨みました」と振り返った。そして、この大事な一戦に向けて「勝つためにはゴールを取らないといけない。前への意識と鳥栖のスタイルを前面に出すと相手も嫌だと思うので攻守にわたってアグレッシブにプレーできればいい結果につながる」と続けた。また、MF島川俊郎は「磐田は一人ひとりの選手の能力は低くないし、いい選手が揃っている」と話し、「チームの流れを止めたくないし、リーグ戦のメンバーに食い込んでいけるように、監督の選択肢になれるように気合を入れてやるしかない」と続けた。

20日のJ1リーグ第14節・新潟戦を2-0で快勝し、ホーム3連戦のいいスタートを切った。この勢いに乗って今節の磐田戦に勝利し、週末のJ1リーグ第15節・鹿島戦につなげたいところ。ルヴァンカップGS突破というクラブの歴史に新たな1ページを刻むため、さらにこの後に続くJ1リーグ戦へ向けてより一層弾みをつけるためにも、この試合は勝利が必要だ。手塚が話したように、鳥栖らしさをピッチで表現すれば、勝利は必ずとってくる!

MF 7 Kohei TEZUKA
手塚 康平

MF 4 Toshio SHIMAKAWA
島川 俊郎

チケットの
購入はコチラ



NEXT HOME GAME

VS 鹿島アントラーズ

2023明治安田生命J1リーグ 第15節
@駅前不動産スタジアム

5.27 [土] 17:00 KICK OFF



©1992 KASHIMA ANTLERS FOOTBALL CLUB CO., LTD.

NEXT AWAY GAME

VS 横浜FC

2023明治安田生命J1リーグ 第16節
@ニッパツ三ツ沢球技場

6.3 [土] 18:30 KICK OFF



©1999 YOKOHAMA FULLE SPORTS CLUB



VS テゲバジャーロ宮崎

6.7 [水] 19:00 KICK OFF

天皇杯 JFA 第103回全日本サッカー選手権大会 2回戦
@駅前不動産スタジアム



©2018 T.MITAZAKI